

<天録時評>

日本時事評論

編集・発行

(株)日本時事評論社
〒753-0817
山口市吉敷赤田四丁目6番38号
電話 050-3532-5152
FAX 083-928-1113
□編集部□
電話 050-3532-5149
FAX 083-922-3167
購読料 年4,800円
郵便振替01590-1-25226

危機に瀕する議会制民主主義

大自然の法則に従つてこそ 自由や権利は享受できる

先進民主主義国家の政治が混乱し、国民の不満が高まり、社会が不安定化している。その背景には、人権や自由のはき違えがある。大自然の法則に従つてこそ権利や自由を享受できるのである。さらには、国が何かしてくれるのをただ求めるのではなく、国のために自分ができることをするという心掛けが必要である。

混乱する先進各国

米国の議会は、トランプ大統領のウクライナ疑惑を巡る騒動で、共和・民主両党がお互いの誹謗中傷合戦を行っている。こうした状況は二十世紀末頃から強まり、両党の妥協を排した対立で、お互いの提出法案に反対し、足の引っ張り合いが議会の機能は低下した。そのため対立する政策が議会で十分論議されず「大統領令」の乱発という形で執行されている。その結果、国民の分断と対立も深まる混戦が続いている。もともとEU離脱を巡って生じる深刻な課題や混乱についての情報報を、国民に提供すること

を怠ったことが、混乱の一歩となつた。以前は、国民を分断するような対立問題も、落とし所を見つけて

相互に譲り合いで妥協を図り、社会の安定を維持するというのが英國政治であつたが、そうした調整能力も失われ対立は深刻だ。

フランスで、燃料増税に反対して昨年の十一月に始まつた「黄色いベスト」運動がまた再燃しそうだ。マクロン大統領は、観光名所シャンゼリゼ通りで自動車路線に転換した。しかし、国民の反対が強い年金改革などが進まず、決められない政治となつていて。EUの火薬庫と称されるイタリアは、常に混乱の中にある。税制改革や財政再

要望が自己中心的で、自己利益を追求する権利主張が強まつたからだ。公益よりも自利を優先する権利主張が強まれば、誰もが納得する政策の実現は困難で、間接民主制の議会の機能は低下せざるを得ない。

目に見えない鎖

自利優先の権利主張のみが強まるのは、基本的人権に対する考え方違いが大きくなってきたからだ。人権とは「すべての人々が生命と自由を確保する権利や、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つている権利」などと説明されている。

このことから、幸福を追

求める権利を幸せになる権利と誤解し、権利があるの

に幸せになれないのは、社

会や他人のせいとして、不

満を持つ人々が増えた。ま

た、「生まれながらに持つ

いる権利」を言葉通りに理解し、自己の希望や欲求が実現できないのは社会や政治が悪いからだと短絡的に考える人も少なくない。

しかし、病気や不慮の事

に死んでしまう乳幼児が

いるように、生きる権利す

らも、生まれながらにすべての人に与えられているわけではない。むしろ、人間の権利は神、仏、天といつた絶対者から与えられるものであり、神、仏、天が定めている法則（以下、自然の法則）に従う限りにおいて与えられるものだ。

また、社会の安定運営に自由も同様である。人は自分の思うままに行動できると思っているが、大自然の法則という目に見えない鎖で行動が制約されている。その法が許す範囲でしか自由はない。才能や性質が異なるように、鎖の長さは各人によって異なるが、その範囲を超えると、病気や事故、あるいは自然災害など故、あるいは自然災害などと認識してしまう。大自然の法則に従わなければ、幸運を得ることはできないことを認識すべきだ。

国民主権国家では、國が何をしてくれるのかを求めるではなく、國家の主人公として国家、社会のためには自分ができることをする

あるいは奉仕するという精神が不可欠だ。しかし、今からそうした精神は失われつつある。まさにそのこと

が議会制民主主義の機能低下を招いているのである。

個の利益よりも公の利益を優先する考え方には立つべきである。

は自然の法則は目に見え

ないが、古代から人々は経験的にその法則を知り、宗

教的な戒律をはじめ、法律

や道徳、倫理、あるいは礼

儀作法などの決まり事とし

て遵ってきた。その結果と

して、社会秩序が維持され

てきた。ところが、最近で

は自由を他から縛られず、

思うままに行動することと

考え違いして、違法行為や

不法行為を犯してしまっ

たために病気や事故で苦

しむことになるが、その因

果関係を知らないため、法

則違反を繰り返している。

また、社会の安定運営に

欠かせない、報恩感謝や信

義、誠実あるいは先祖供養

や親孝行などの人として行

うべきことが軽視、無視さ

れていた。その結果、夫婦、

親子、隣人などの不和、

対立、争いも増え、社会秩

序は乱れ、人々は不満や不

安を募らせている。大自然

の法則に従わなければ、幸

福を得ることはできないこ

とを認識すべきだ。

国民主権国家では、國が

何をしてくれるのかを求める

のではなく、國家の主人

公として国家、社会のため

に自分ができることをする

あるいは奉仕するという精

神が不可欠だ。しかし、今

からそうした精神は失われ

つつある。まさにそのこと

が議会制民主主義の機能低

下を招いているのである。

個の利益よりも公の利益を

優先する考え方には立つべきである。

は自然の法則は目に見え

ないが、古代から人々は経

験的にその法則を知り、宗

教的な戒律をはじめ、法律

や道徳、倫理、あるいは礼

儀作法などの決まり事とし

て遵ってきた。その結果と

して、社会秩序が維持され

てきた。ところが、最近で

は自由を他から縛られず、

思うままに行動することと

考え違いして、違法行為や

不法行為を犯してしまっ

たために病気や事故で苦

しむことになるが、その因

果関係を知らないため、法

則違反を繰り返している。

また、社会の安定運営に

欠かせない、報恩感謝や信

義、誠実あるいは先祖供養

や親孝行などの人として行

うべきことが軽視、無視さ

れていた。その結果、夫婦、

親子、隣人などの不和、

対立、争いも増え、社会秩

序は乱れ、人々は不満や不

安を募らせている。大自然

の法則に従わなければ、幸

福を得ることはできないこ

とを認識すべきだ。

国民主権国家では、國が

何をしてくれるのかを求める

のではなく、國家の主人

公として国家、社会のため

に自分ができることをする

あるいは奉仕するという精

神が不可欠だ。しかし、今

からそうした精神は失われ

つつある。まさにそのこと

が議会制民主主義の機能低

下を招いているのである。

個の利益よりも公の利益を

優先する考え方には立つべきである。

は自然の法則は目に見え

ないが、古代から人々は経

験的にその法則を知り、宗

教的な戒律をはじめ、法律

や道徳、倫理、あるいは礼

儀作法などの決まり事とし

て遵ってきた。その結果と

して、社会秩序が維持され

てきた。ところが、最近で

は自由を他から縛られず、

思うままに行動することと

考え違いして、違法行為や

不法行為を犯してしまっ

たために病気や事故で苦

しむことになるが、その因

果関係を知らないため、法

則違反を繰り返している。

また、社会の安定運営に

欠かせない、報恩感謝や信

義、誠実あるいは先祖供養

や親孝行などの人として行

うべきことが軽視、無視さ

れていた。その結果、夫婦、

親子、隣人などの不和、

対立、争いも増え、社会秩

序は乱れ、人々は不満や不

安を募らせている。大自然

の法則に従わなければ、幸

福を得ることはできないこ

とを認識すべきだ。

国民主権国家では、國が

何をしてくれるのかを求める

のではなく、國家の主人

公として国家、社会のため

に自分ができることをする

あるいは奉仕するという精

神が不可欠だ。しかし、今

からそうした精神は失われ

つつある。まさにそのこと

が議会制民主主義の機能低

下を招いているのである。

個の利益よりも公の利益を

優先する考え方には立つべきである。

は自然の法則は目に見え

ないが、古代から人々は経

<天録時評>

疑惑追及は特別委員会で行え

国会空転防止のための新たなルールを

「桜を見る会」問題は政府、自民党も大いに反省しなければならないし、安倍総理も後援会主催なのだから、前夜の食事会の収支をきちんと政治資金収支報告書に記載すべきであった。しかし、この問題で国会を空転させたのでは、「桜を見る会」の経費以上に税金が浪費されてしまう。様々な政治課題が山積している中で国会空転は許されず、スキヤンダル追及は特別委員会で行うとの国会ルールを設けるべきだ。

政権与党の驕り

安倍総理主催の「桜を見る会」の問題で、野党は予算委員会での集中審議を求め、立憲民主党の枝野幸男代表は「衆院を解散せざるを得ないぐらいまで追い詰めないといけない」と述べるなど、安倍政権打倒の格好の材料を手に入れたとして、野党は大騒ぎをしていた。わが国は、先進国の中で唯一、三十年以上もGDP

を得ないぐらいまで追い詰めないといけない」と述べるなど、安倍政権打倒の格好の材料を手に入れたとして、野党は大騒ぎをしていた。わが国は、先進国の中で唯一、三十年以上もGDP

が停滞したまま、一人当たりのGDPも二十八位まで下落して、もはや経済大国とは言えない現状だ。その中で、高齢化、人口減少問題などの多くの課題を抱えている。「桜を見る会」の問題は、国民にとって最も優先課題ではない。

Pが停滞したまま、一人

当たりのGDPも二十八位

まで下落して、もはや経済

大国とは言えない現状だ。

その中で、高齢化、人口減

少問題などの多くの課題を抱えている。「桜を見る会」の問題は、国民にとって最も優先課題ではない。

脱している。

しかし、後援会関係者や

支持者を招待するのは昔か

の慣例だ。民主党の鳩山

由紀夫総理時代の平成二十

二年四月十七日の「桜見る

会」では、会場で後援会

関係者との写真撮影を行つ

ては猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

関係だけで八千人を超えて

いるのは、政権政党的驕り

だ。「各界において功績、

功労のあった方々を招き日

頃の労苦を慰労するため

援会固めに使うように指示

があつた」と証言している。

これでは政府与党を批判す

る資格はない。もちろん、

安倍総理をはじめ政府与党

は猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

も各紙に掲載されていた。

また、鳩山政権当時、民

主党に所属していた長尾敬

だ。

いう目的から明らかに逸

脱している。

しかし、後援会関係者や

支持者を招待するのは昔か

の慣例だ。民主党の鳩山

由紀夫総理時代の平成二十

二年四月十七日の「桜見る

会」では、会場で後援会

関係者との写真撮影を行つ

ては猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

関係だけで八千人を超えて

いるのは、政権政党的驕り

だ。「各界において功績、

功労のあった方々を招き日

頃の労苦を慰労するため

援会固めに使うように指示

があつた」と証言している。

これでは政府与党を批判す

る資格はない。もちろん、

安倍総理をはじめ政府与党

は猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

も各紙に掲載されていた。

また、鳩山政権当時、民

主党に所属していた長尾敬

だ。

いう目的から明らかに逸

脱している。

しかし、後援会関係者や

支持者を招待るのは昔か

の慣例だ。民主党の鳩山

由紀夫総理時代の平成二十

二年四月十七日の「桜見る

会」では、会場で後援会

関係者との写真撮影を行つ

ては猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

関係だけで八千人を超えて

いるのは、政権政党的驕り

だ。「各界において功績、

功労のあった方々を招き日

頃の労苦を慰労するため

援会固めに使うように指示

があつた」と証言している。

これでは政府与党を批判す

る資格はない。もちろん、

安倍総理をはじめ政府与党

は猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

も各紙に掲載されていた。

また、鳩山政権当時、民

主党に所属していた長尾敬

だ。

いう目的から明らかに逸

脱している。

しかし、後援会関係者や

支持者を招待るのは昔か

の慣例だ。民主党の鳩山

由紀夫総理時代の平成二十

二年四月十七日の「桜見る

会」では、会場で後援会

関係者との写真撮影を行つ

ては猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

関係だけで八千人を超えて

いるのは、政権政党的驕り

だ。「各界において功績、

功労のあった方々を招き日

頃の労苦を慰労するため

援会固めに使うように指示

があつた」と証言している。

これでは政府与党を批判す

る資格はない。もちろん、

安倍総理をはじめ政府与党

は猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

も各紙に掲載されていた。

また、鳩山政権当時、民

主党に所属していた長尾敬

だ。

いう目的から明らかに逸

脱している。

しかし、後援会関係者や

支持者を招待るのは昔か

の慣例だ。民主党の鳩山

由紀夫総理時代の平成二十

二年四月十七日の「桜見る

会」では、会場で後援会

関係者との写真撮影を行つ

ては猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

も各紙に掲載されていた。

また、鳩山政権当時、民

主党に所属していた長尾敬

だ。

いう目的から明らかに逸

脱している。

しかし、後援会関係者や

支持者を招待るのは昔か

の慣例だ。民主党の鳩山

由紀夫総理時代の平成二十

二年四月十七日の「桜見る

会」では、会場で後援会

関係者との写真撮影を行つ

ては猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

も各紙に掲載されていた。

また、鳩山政権当時、民

主党に所属していた長尾敬

だ。

いう目的から明らかに逸

脱している。

しかし、後援会関係者や

支持者を招待るのは昔か

の慣例だ。民主党の鳩山

由紀夫総理時代の平成二十

二年四月十七日の「桜見る

会」では、会場で後援会

関係者との写真撮影を行つ

ては猛省し、本来の目的に相

応しい会とするために見直

しをするのは当然だ。

も各紙に掲載されていた。

<天録時評>

拉致被害者救出に国民運動の盛り上げを

十二月十日から「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」

十一月十日から「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」が始まり、政府や各自治体などでも様々な啓発活動が行われる。拉致被害者全員を取り戻すために広範な国民運動が必要だが、自治体の取り組む姿勢にも温度差があり、教育現場でも「拉致は人権問題」という意識の希薄さが指摘されている。日本人として、国家の一員として拉致問題の解決に協力する意識の高まりが求められる。

これ以上待てない

拉致問題は、事件発生から長期間が経過した。北朝鮮に拉致された人々を助け出し、帰国を実現することは、わが国にとって喫緊の課題であり、国を挙げて取り組まなければならぬ。平成十八年六月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が制定され、毎年十二月十日から十六日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」として、政府や各自治体が啓発活動に取り組んでいる。

今年も自治体ごとに様々な活動が展開される。十二月十四日には、政府拉致問題対策本部と法務省主催で「グローバルな課題としての拉致問題の解決に向けた国際連携」と題した国際セミナーも東京・イノホールで開催される。また、「これまで開催されていない！全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ！」を掲げている「北

朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会

(救う会)も全国各地で自

治体などと協力して、集会やパネル展、署名活動を開いている。

しかしながら、拉致被害者全員を救出する活動が、全国的な国民運動としては盛り上がっているとは言い難い。例えば、山口県人権対策室が七月に行つた「人権に関する県民意識調査アンケート」での具体的な人権を列挙した十三項目の中には、拉致された被害者の人権が記載されていない。女性や子供、外国人や感染症患者などがあるのに、拉致被害者の項目はない。

昨年に山口県広報広聴課

が行つた「県民に関心があ

る人権問題」の県政世論調査では、拉致問題は二〇・五%で七番目の関心事だつた。にもかかわらず人権対策室が行つたアンケートの項目から除外されている。これは拉致問題の担当部署が県健康福祉部厚政課である。

うに従来から全校で掲示している所はわずかだ。大阪府では、拉致問題に取り組んでいる教員が、校長にポスターの掲示を求めて、よ

うやく掲示した学校もある。

しかし、学校にポスターが届いていた都道府県はまだままで、啓発週間を過ぎて、年を越してポスターが学校に届いた県もあつた。

拉致が人権問題だと認識していらない教職員も多く、

人権教育の授業で、拉致問題が取り上げられることも少ないのが現状だ。こうした現状に対し、平成三十年三月に拉致問題担当大臣と文部科学大臣の連名で、アニメや映画の「めぐみ」を授業で積極活用するよう呼びかけ、北朝鮮人権侵害問題啓発週間・作文コンクールへの協力依頼した。

アニメ「めぐみ」は、中学生一年生だった横田めぐみさんが学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動を描いた二十五分のドキュメンタリーだ。全国の小中学校、高校、専門学校などに配布されたが、活用はまだ十分ではない。

一方、アニメや映画の作

り組みたいという強い意欲が示されている。アニメや映画という映像作品の影響力は大きいことが分かる。

入賞作品文集を読むだけで

も、拉致問題解決への思

いが強くなるだけに、多くの人の目に触れるように配布を行うべきだ。

アニメ「めぐみ」は、拉致問題対策本部の「北朝鮮による日本人拉致問題」のホームページから無料でダ

ウントロードできる。親子で

一緒に鑑賞し、拉致問題に

ついて、共に考える機会と

したいものだ。

めぐみさんをはじめとして、北朝鮮に拉致された人々とその家族は、人生を奪われた問題だ。

拉致問題は決して、被害者とその家族だけの問題ではない。拉致問題の啓発を通じて、日本という国家の一員であり、各人が国家、国民のためにできることをするという意識を高めていくべきだ。

の要因に、憲法九条の存在と同情意識や国家意識の希薄化がある。北朝鮮による国家主権の侵害は、われわれ日本人の生命、安全に関する問題だ。

たものが日本人としての國

民の力をもって国を動かす力と変えたい」と結んで

いる作曲があった。アニメや映画の鑑賞を通じて、同

胞を救いたいという日本人としての自觉、国家意識をもたらしている。

戦後のわが国で希薄化し

たものが日本人としての國

民の力をもって国を動かす力と変えたい」と結んで

いる作曲があった。アニメや映画の鑑賞を通じて、同

胞を救いたいという日本人としての自觉、国家意識をもたらしている。

たものが日本人としての國

民の力をもって国を動かす力と変えたい」と結んで

いる作曲があった。アニメや映画の鑑賞を通じて、同

〈天録時評〉

日本共同で安全安価の新型原子炉開発を

原子力発電なくして、化石燃料の使用削減は不可能だ。

安い次世代の原子炉の開発が不可避だ。この新型炉の実用化には日本と米国で共同して研究開発を進めることが必要だ。日本には科学技術協力のための組織があるのだから、政府は速やかに、米国政府に共同研究体制の構築を呼びかけるべきだ。

温暖化単独犯説に疑問

十一月は、地球温暖化防止月間と大気汚染防止推進月間である。地球温暖化防止月間は、平成九年十二月に開催された気候変動枠組条約第三回締約国会議(COP3)を契機として、翌年の平成十年度から始まった。地球温暖化は二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が原因だとして、国連気候変動枠組条約に基づき、世界各国が脱化石燃料などに取り組んでいる。しかし、産業革命以後に増えている二酸化炭素などの温室効果ガスだけを犯人とする説には疑問が残る。

地球の気候は、数万年周期で氷河期が訪れ、今は間氷期だから地球の気温が上がるのは当たり前という説もある。今以上に平均気温が高かつた時期もあった。近年の北極海の海水面積の減少や海水面の上昇などの現象も、過去に遡ればこれまでにも起こっている。

地球の気候に与える要素大幅に改善した。自動車が

としては、太陽の黒点活動や地球磁場の変化もあり、様々な要素が複雑に関係しあっている。温室効果ガスという単独犯説では説明がつかない。

温暖化によって人類の危機が来ることはない。従つて、経済合理性を無視し、闇雲に脱化石燃料を進めるべきではない。むしろ、石油や石炭をエネルギー源として使用するのではなく、貴重な工業製品の原材料として、後世の子孫にも残さなければならない。その観点から化石燃料の使用量の削減に取り組むべきだ。

大気汚染で大量死

が国の現状は、大気汚染防止法が制定された昭和四十三年(一九六八)年頃と比較すれば、スマッジで苦しめられることもない。大気酸化物や硫黄酸化物、あるいは粒子状物質などは石油や石炭などの化石燃料を燃やす際に発生する。従つて、大気汚染防止にはエネルギーとしての化石燃料の使用量の削減が不可欠だ。

大気汚染に関しては、わざと改善した。自動車が

これに対して、中国やインドなどでは、大気汚染は深刻で、年間で百万人余りが死亡している。インドの首都ニューデリーでは、十一月初めに近年で最悪レベルのスマッジに襲われた。世界保健機関が二十五以下を推奨している微小粒子状物質「PM2.5」の汚染指数が八百を超えて、健康な人にとっても危険な水準となつた。学校は休校し、建設作業も中止された。ニューデリーの空港でも視界悪化で多くの便が目的地を変更したり、出發便にも大きな影響が出た。

中国では、北京オリンピックの開催前から、大気の汚染防止に取り組み、若干の改善を見た。しかし、多くの工場を郊外に移転させた北京ですら「PM2.5」の水準は世界保健機関の基準を大きく上回っている。

生能エネルギーの発電量の第一位は肺癌で、大気汚

染は国民の健康に深刻な影響を与えていた。世界保健機関は、昨年、「PM2.5」などによる大気汚染が拡大を続け、年間約七百万人が肺癌や呼吸器疾患で死亡しているとみられた。パングラデシユタもあつた。バンガラデシユタは、死亡者は約八百八十万人という研究者の発表によると、死亡率は約八百八十万人とい

は、前年の一六・四%から一七・四%に増加したが、その内訳は太陽光発電が前の五・七%から六・五%に伸びたものの、〇・七%とも微増でしかない。七・八%の水力と〇・二%の地熱はほぼ横ばいだ。

今後も、再生可能エネルギーの発電量の増加に国を挙げて取り組むとして、二〇三〇年度の電源構成で二二・二四%としているが、達成できるかどうか不安視されている。太陽光発電は広大な面積が必要とされないことから、山間部の多い我が国では今までのようないわゆるパキスタンでも大気汚染が深刻化しており、死亡率ではアフガニスタンやパプアニューギニアなどが上位となつていている。

夜間や雨天には発電できない太陽光のような不安定な再生可能エネルギーを基づくことはできな

一方アメリカは、新たな小型原子炉建設の許可を出す方向で審査を行つていて。わが国にとっても、安全で、高レベル放射性廃棄物を減らすことができる原子炉の開発を急ぐべきだ。

かつてはわが国がこうして同量の燃料で百倍以上に安全性の高い、あ

るいは同量の燃料で百倍以上に安全性の高い、あ

種子の祖先

種子のルーツを調べていくと、化石世界に足を踏み込むことになります。その古植物学の分野の研究者たちが、化石から分類や同定を行い、植物の進化を日夜研究しています。その分野は、古代の植生や気候など環境を解き明かす重要な学問でもあります。

種子がこの地球上に見られるようになった時代は、今から三億五千万年前の古生代後期であろうと言われ

「小さな種子の物語」たね
作・画 野村 典成 37

わが国には七百七十四の大
学がある。大学は、文部科
学省が定めている「大学設
置基準」に基づいて設置さ
れなければならず、大学で
指導する教員の数なども、
学部や学科ごとに規定され
ている。

例えば、文学関係で言え
ば、一学科で組織する場合
の専任教員（学校に當時い

定期的に
審査を

〈天録時評〉 大学設置基準遵守の運営を

規定違反放置は文科省の怠慢

作・画 野村 典成

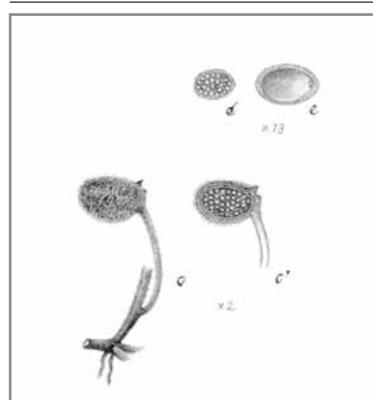
子の物語

(37)

いた「前裸子植物」の中から、大小の胞子を作るものが現れ、そこから大きい方の胞子（雌性）を散布せずに植物体上に残し、小さい胞子（雄性）が到達して、そこで受精するような植物が現れました。胞子を放出して行われる受精では、地上で発芽した配偶体から精子が泳いで造卵器に到達するためには、植物体上で水が必要ですが、植物体上で小胞子を受け入れることで、水を介さずに受精でき、乾燥

二億五千万年前の中生代最初の三畳紀には、羊齒植物とともに裸子植物が陸上に繁茂していました。殻に覆われた種子の進化は、劇的に陸上の様相を変えたのです。現在裸子植物はそのままの子孫が生き延びていますが、「前裸子植物」は化石として発見されることがあります。現在裸子植物はその子孫が生き延びていますが、「前裸子植物」は化石として発見されることがあります。

ただ、大小の胞子を作る羊齒類が現存しています。また裸子植物の中で、ソテツ類とイチヨウが精子を作り、広い陸上に進出できるようになりました。同時に受精した卵を乾燥から守るために殻で覆い、休眠を可能にしました。



- ・胞子囊果c/6ミリ
- ・小胞子囊d/0.6ミリ
- ・大胞子囊e/0.9ミリ

田字草
テンジンウ科

ります。化石でしか見るこのいわゆる「介在な雑草」でした。匍匐茎で田んぼ全体を覆つてしまふほどの繁殖力があります。ただ、除草剤を使用するようになつて、絶滅危惧種とされています。

わが国には七百七十四の大
学がある。大学は、文部科
学省が定めている「大学設
置基準」に基づいて設置さ
れなければならず、大学で
指導する教員の数なども、
学部や学科ごとに規定され
ている。

例えば、文学関係で言え
ば、一学科で組織する場合
の専任教員（学校に當時い

上二つ以上の学科で組織する場合の一学科の専任教員数は六人以上と定められている。その専任教員のうち、半数以上は原則として教授とすると規定されている。従つて、専任教員数が十人の場合は、五人以上の教授が在籍しなければならない。

ところが、私立大学を中心的に、設置基準で示された

ここに講師などの非常勤教員を採用して、設置基準の教授の数が満たされないままの大学が少なくない。教員の採用は、基本的に各学部の教授会で審査委員が選任され、そこで審査されることが多いが、経営面への配慮から教授の数が足りないという状態が生じてもそれを改善しようとはしないためだ。

て、授業のほかに教務事務や学生の就職や生活面の指導をする教員）数は十人以

教授の人数が守られていない大学があるとの指摘がある。教授が退職しても、そ

また、こうした教授不^了の状態を文科省も知らぬこりをして放置している。大學は採用予定教員が「大學

守られていない大学は、研究、教育水準の低下を招くおそれがある。また、大学においても、修士論文を院における指導できる教授の退職後、

も、研究費が支給されてい
る以上、論文提出の義務が
ある。論文を提出しない教
員を放置している大学側の
責任も大きい。これでは教

The image shows the front cover of a book. The title '明治維新とは何だったのか' is written in large, bold, black characters at the top. Below it, the subtitle '歴史作家 鈴木 岷' is printed. The background of the cover features a dark, textured illustration of a historical scene.

大学としての最低限の責務の放棄だ。このような大学が増えれば、わが国の高等教育の質は低下するばかりだ。文科省は、定期的に各大学の監査を行い、基準を満たさない大学には補助金を停止すべきである。

教員が必要たか、その教員は「マル合」と呼ばれる資格を持つ研究指導教員である。「マル合」の資格を得るために条件は、大学、あるいは文系理系、分野によつて異なるが、ある一定量の論文報告が必要となつてゐる。論文を書かない大学の教員が多くなれば、無資格の教員が指導教員となつてしまふ。

論文を書く院生を指導する
また、大学院では、修士
ているとは言えない。

も、研究費が支給されてい
る以上、論文提出の義務が
ある。論文を提出しない教
員を放置している大学側の
責任も大きい。これでは教

<p>プロ・リフォーム 三 星 創 建 宮城県仙台市</p>	<p>有限会社菅 鐵 工 代表取締役 菅 信匡 〒799-2651 松山市堀江町甲589-3 TEL (089) 979-1700(代) FAX (089) 979-1528</p>	<p>ホットスタンプ イワサキ 〒362-0064 埼玉県上尾市大字小敷谷1171番地5 TEL(048) 725-1854</p>	<p>洋服の リフォーム・お直し KABUTO 084-972-7864</p>	<p>大石原通信 代表 大石原 洋輝</p>	<p>長岡工業  長岡美智子 山形県西置賜郡飯豊町大字中824 TEL・FAX (0238) 74-2411</p>
<p>グリーンリーフ 山口市吉敷赤田1丁目21-2 新生佛教教団食堂棟1F TEL 083-921-5585</p>	<p>太田アパート</p>	<p>大阪国際綜合法律事務所 弁護士 産業医 Ph.D 労働衛生コンサルタント 中小企業診断士 MBA FP 斎本 恭明 大阪市西区鞠本町1-6-10 本町西井ビル5階 TEL 06-6446-1123</p>	<p>http://www.geocities.jp/hirohulclub2005/ Aloha Hiro Hula Club アロハ ヒロ フラクラブ </p>	<p>山崎商店 下松市末武中33-191朝日台</p>	<p>日本再生の為に、自虐史観から解き放たれ、誇れるわが国の歴史を見つめ直す為の一冊。  『明治維新とは何だったのか?』 歴史作家 鈴木 旭著 株日本時事評論社 出版局 TEL.050-3532-5149 FAX.083-922-3167 ◆定価 1,000円(税込)</p>

投 稿

ワイメール共和国の崩壊に学ぶ(下)

国民主権が内包する危険な革命の要素

弁護士・医師 敏本恭明

共産主義の脅威

共和国成立後、景気が悪くなる度に共産党は議席を伸ばした。共産主義は私有財産を否定し、暴力革命によつて資本家打倒を肯定する。従つて、資本家にとつてこの上ない脅威となる。

国民は謙虚さを

ル共和国と同様に崩壊してしまう。与野党を問わず、是々非々で事実の報道をし、国民に本当のことを知らせるべきだ。

崩壊要因① 政府への信頼の喪失

一九一九年に発足して一九三三年に崩壊したワイメール共和国の第一の崩壊要因は、政府に対する国民の信頼の喪失である。

崩壊要因② 革命的要素が内在

第二次のワイメール共和国崩壊要因はワイメール憲法そのものである。

崩壊要因③ ユダヤ人への偏見

ワイメール憲法が民主的な憲法と言われる由縁は、国民主権の原理を反映させたことにある。ここでいう国民主権とは、国民が国家の政治について最終的に決定することである。

民主主義の破壊につながる対立構造

学ぶべき教訓

脅威への対処

第一次世界大戦で敗戦したドイツに対して、英仏政府が課したヴェルサイユ講和条約の条件は過酷なものであった。軍備は全面的に制限され、三十年にわたつて過酷な金銭的賠償を支払はもっぱらドイツとその同盟国にあるとされた。

は急激なインフレが進行した。英仏が、ドイツの復興を困難にするような過酷な条件を課したのは、復讐の思想に由来する。

一方で、将来、ドイツからの復讐を招かないようにするために、英仏はドイツの再軍備を許さなかつた。

ことは、国家の生存権を奪い、国民の生存本能を否定することにつながる。

こうした条約を批准したワイメール政府に対して、国民は不信感を抱いた。政権への信頼喪失がワイ

マール政府の崩壊を招いたのである。

こうした対立構造の中でドイツ人は、少数のユダヤ人を排除するために、ヒトラーに全権を委任してしまったことになつたのである。

第三のワイメール共和国崩壊要因はユダヤ人に対する偏見である。

中世以来、西欧キリスト教圏では反ユダヤ主義が広まつていた。

ナポレオン法典に基づいてユダヤ人にも、市民的平等を認めた時期もあつた。

革命家ローラン・ルクもユダヤ人であつたことなどから「共産主義者」ユダヤ人」という団式ができ上がりつた。ドイツ国民の目には、ワイメール政府を誕生させたドイツ革命はユダヤ人の仕業と映つた。これが、ワイメール政府への不信になつたのである。

トラーは、様々なメディアを政府批判に利用した。政

府を批判すればよいと考えるメディアがヒトラーを誕生させたとも言える。わが

マール政府の「わが闘争」には、ユダヤ人陰謀への確信が認められる。

ユダヤ系マルクスの理論に基づくロシア革命が、ユダヤ人トロツキーやレーニンによって起こされたこと

や、ミュンヘン革命の中心人物のアイスナーが、バイエルン初代大統領になるなど多くのユダヤ人が政治のトップに立つたこと、あるいはドイツ革命を指導した

トラーを誕生させたのはド

イツ国民だ。また、天賦人の権利は、天、即ち、神

仏から人権を与えられたと

これがいつの間にか神仏を軽視し、生まれながらに我が儘し放題の権利があると勘違いしている。人権は天から頂いたという謙虚さが必要である。

中国のチベット族、ウイグル族等少数民族に対する残虐行為、尖閣諸島をはじめとする海洋進出の現実を直視して、共産主義国家の脅威に対応した措置を執る必要がある。

マール共和国は崩壊した。これは、少數のユダヤ人が政治、経済、文化、芸術、科学などの様々な分野で活躍し、財を蓄え、大いに目立つた。少數のユダヤ人と、インフレで財産を失つた持たざる多数のアーリア人と

マール政府の崩壊を招いたのである。

こうした対立構造の中でドイツ人は、少数のユダヤ人を排除するために、ヒトラーに全権を委任してしまつたことになつたのである。

第三のワイメール共和国崩壊要因はユダヤ人に対する偏見である。

ユダヤ系マルクスの理論に基づくロシア革命が、ユダヤ人トロツキーやレーニンによって起こされたこと

や、ミュンヘン革命の中心人物のアイスナーが、バイエルン初代大統領になるなど多くのユダヤ人が政治のトップに立つたこと、あるいはドイツ革命を指導した

トラーを誕生させたのはド

イツ国民だ。また、天賦人の権利は、天、即ち、神

仏から人権を与えられたと

これがいつの間にか神仏を軽視し、生まれながらに我が儘し放題の権利があると勘違いしている。人権は天から頂いたという謙虚さが必要である。

マール政府の崩壊を招いたのである。

こうした対立構造の中でドイツ人は、少数のユダヤ人を排除するために、ヒトラーに全権を委任してしまつたことになつたのである。

第三のワイメール共和国崩壊要因はユダヤ人に対する偏見である。

ユダヤ系マルクスの理論に基づくロシア革命が、ユダヤ人トロツキーやレーニンによって起こされたこと

や、ミュンヘン革命の中心人物のアイスナーが、バイエルン初代大統領になるなど多くのユダヤ人が政治のトップに立つたこと、あるいはドイツ革命を指導した

トラーを誕生させたのはド

イツ国民だ。また、天賦人の権利は、天、即ち、神

仏から人権を与えられたと

これがいつの間にか神仏を軽視し、生まれながらに我が儘し放題の権利があると勘違いしている。人権は天から頂いたという謙虚さが必要である。

これがいつの間にか神仮を軽視し、生まれながらに我が儘し放題の権利があると勘違いしている。人権は天から頂いたという謙虚さが必要である。

これがいつの間にか神仮を軽視し、生まれながらに我が儘し